



守口小だより

令和2年8月18日

第14号

守口市立守口小学校

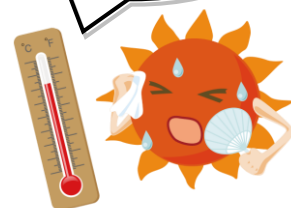
発行者 横山 美香



16日間の夏休み、いかがでしたか？今年度は、新型コロナウイルス感染症により、いつもの夏休みとは違ったことでしょう。夏休みの間、学校には、事故などの知らせがなく、始業式の日には元気な子どもたちの顔を見ることができて、大変うれしく思っています。

コロナウイルス感染症は、まだまだおさまる様子はありません。8月6日に文部科学省より「学校の新しい生活様式」Ver. 3が出ました。その中で、登下校時でのマスクの着用について次のように書かれています。

まだまだ暑い日が
続きそうです。



「夏期の気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。このため、**気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高いときには、屋外で人と十分な距離を確保できる場合には、マスクを外すように指導します。**小学生など、自分でマスクを外してよいかどうか判断が難しい年齢の子どもへは、気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日に屋外でマスクを外すよう、積極的に声をかけるなどの指導を行います。その際、人と十分な距離を確保し、会話を控えることについても指導します。」

熱中症も命に関わる危険があることを踏まえ、熱中症の対応を優先していきます。学校でも、太字部分について指導します。ご家庭でも、同じようにお話をしていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

始業式では、2学期は「聴く」ことを身につけてほしい話をしました。耳だけでなく、「相手を見て」（目）、「分かってもらう気持ち」つまり、「心」できくということです。

2学期は、1学期に話をした1と2に加え、3の「聴く」ことができるようになってほしいです。

1. 笑顔であいさつ
2. 自分で考えて行動する
3. 耳、目、心で「聴く」

◎学校給食について

8月31日までは、パン、大おかず、牛乳の給食となりますが、9月1日からは、ご飯や小おかずが出る予定です。それに伴い、これまでは、教員が大おかずを配膳していましたが、感染症対策を実施したうえで、給食当番が配膳するようになります。パンは、個包装による提供が継続されます。